| 北陸地方整備局<br>松本砂防事務所 |
| --- |
| 記　者　発　表 |

| 発　表　日　時 |
| --- |
| 令和　３年　９月２８　日 |

# 高めよう地域防災力！！

## ～大規模な土砂災害を想定した防災訓練を実施します～

近年、平成３０年北海道胆振東部地震や令和元年東日本台風といった大規模で広域なものから、令和３年８月に長野県岡谷市で発生した局所的なものまで多くの土砂災害が頻発しています。

国土交通省松本砂防事務所では、平成２５年度に管内の関係行政機関とともに「信濃川上流・姫川流域地域連携会議」を設置し、以後、大規模な土砂災害に対し迅速な対応が行えるよう防災訓練を実施しています。

本年度は松本市を対象として、大規模土砂災害発生時に関係機関が取るべき一連の行動を確認・共有し危機管理体制を強化することを目的として開催します。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、一部参加機関についてＷＥＢ会議システムを用いた一部機関サテライト型形式で実施します。

１．訓練日時

令和３年１０月４日（月）１３：００～１６：００

（タイムスケジュールは別紙１を参照）

２．開催場所

訓練会場

・松本市防災物資ターミナル　会議室（長野県松本市島内８０５２－１）

・ＷＥＢ会議システムで参加する機関は、サテライト会場からの参加を予定

３．参加機関

詳細は別紙２参照

４．訓練内容（詳細は別紙２参照）

想定される状況に区切って、訓練参加者が、災害時にどのように行動するか訓練進行役の問いに答えながら訓練を進める学習型の訓練を実施します。

５．その他・注意事項

会場の一部がＰＣＲ検査会場となっていますので、撮影等は訓練会場の会議室内に限定します。

その他取材にあたっての注意事項は別紙３をご参照ください。

資料配付先
松本市政記者クラブ
その他　報道機関各社

問合せ先（事務局）
国土交通省　北陸地方整備局松本砂防事務所
電話：０２６３－３３－１１１５（代表）
副所長（技術）　渡邊　剛（内線 204）
調査課長　　森本　勇太（内線 351）

**別紙　1**

## 【訓練スケジュール(予定)】

### 訓練開催日：10月4日（月）

| | 実施事項 | 時間 |
|---|---|---|
| | 集合・受付・準備<br>（備品、ルール等の確認、事前アンケート記入）<br>サテライト会場は開会の 30 分前を目安に Web 会議へ入室 | 12:00～13:00 |
| 1 | 開会 | 13:00 |
| 2 | 開会挨拶（松本砂防事務所長） | 13:00～13:05 |
| 3 | 訓練の進め方等の確認 | 13:05～13:15 |
| 4 | 解説者付学習型訓練 | 13:15～15:20 |
| | ① ステージ１【初動対応】 | |
| | ② ステージ２【土砂災害詳細調査対応】 | |
| | （休憩 15 分） | |
| | ③ ステージ３【降雨に対する警戒活動】 | |
| 5 | ふりかえり・意見交換 | 15:20～15:50 |
| 6 | 全体総括（解説者：国土交通省　国土技術政策総合研究所<br>土砂災害研究部　砂防研究室長） | 15:50～15:55 |
| 7 | 全体講評（松本市長） | 15:55～16:00 |
| 8 | 閉会 | 16:00 |

## 【訓練参加機関】

・会 場 参 集 機 関：松本市、松本市消防団、長野県（松本地域振興局、松本建設事務所）、国土交通省北陸地方整備局（松本砂防事務所）（順不同）

・サテライト参加機関：長野県（危機管理部、建設部）、松本広域消防局、防衛省陸上自衛隊第13普通科連隊本部管理中隊、気象庁長野地方気象台、国土交通省北陸地方整備局（河川部）（順不同）

**【訓練方法】**

（１）訓練ステージ（想定される状況に応じた段階毎に訓練を行う。）

ステージ１　初動対応ステージ

・土砂災害（同時多発的な土砂災害、河道閉塞発生）の発生直後の初動対応

ステージ２　土砂災害詳細調査対応ステージ

・現地調査の実施や調査結果を受けての住民避難への対応

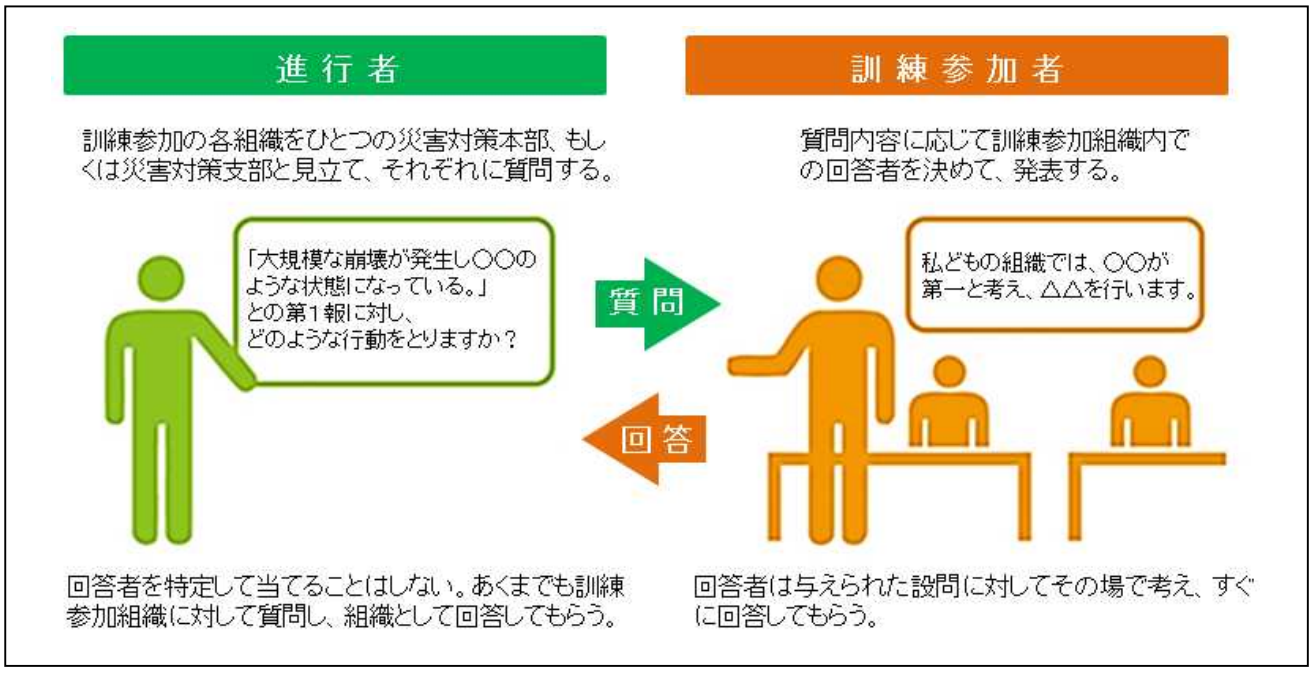
ステージ３　降雨に対する警戒活動ステージ

・地震発生後の降雨であることを踏まえた気象情報や災害発生状況の情報収集や住民避難への対応

（２）訓練の進め方

「司会進行者」と「訓練参加者」にわかれ、「司会進行者」は想定した災害シナリオに則して状況付与を行う。そして「司会進行者」から「訓練参加者」に、その災害事象への対応について様々な**質問**をし、「訓練参加者」は**回答**する形式で進行する。また、「解説者」は土砂災害の専門家という立場から、災害対応行動や制度等についての解説を実施し、必要に応じてステージの総括を行う。

このように、１つ１つの災害事象を取り上げて質問回答する形で行うので、時間軸にとらわれず場面を区切った訓練ができる。また、その都度補足や解説を行うことで訓練参加者や見学者の理解度を向上できる訓練方式である。



別紙　３

（報道関係者の方へ）

１　取材、撮影時のお願い

⑴　取材及び撮影は、訓練会場の会議室に限定しますので、ご協力をお願いします。
※　松本市防災物資ターミナル駐車場は、ドライブスルー形式のＰＣＲ検査会場となっておりますので、十分ご留意ください。

⑵　報道関係者におかれましては、撮影のみの方は撮影後ご退室をお願い致します。

２　取材での留意事項

⑴　３７．５℃以上の発熱や咳など風邪の症状がある場合は取材をご遠慮ください。

⑵　会場に来場される際はマスク着用をお願いいたします。

⑶　携帯電話等は、マナーモードにするか、電源をお切りください。

⑷　会場での飲食及び喫煙はご遠慮ください。

⑸　事故防止の観点から、取材に当たっては節度ある行動をお願いいたします。

⑹　手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いいたします。

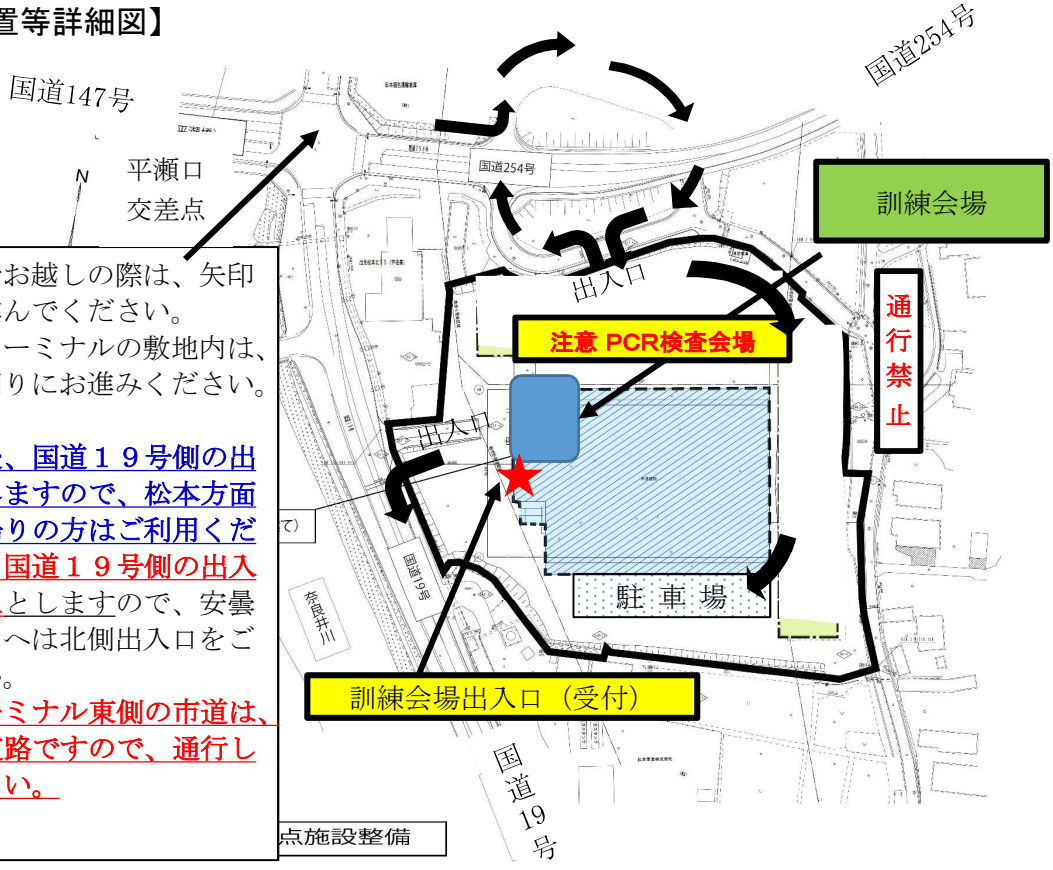
３　報道機関の皆様の駐車場所

裏面のとおり

報道機関の皆様へ　　防災ターミナル位置図及び駐車場案内図

【訓練会場】
名称　　松本市防災物資ターミナル
住所　　松本市大字島内８０５２－１

【駐車位置等詳細図】




※自家用車でお越しの際は、矢印のとおりに進んでください。
※防災物資ターミナルの敷地内は、原則、時計回りにお進みください。

※訓練終了後、国道１９号側の出入口を開放しますので、松本方面（南）へお帰りの方はご利用ください。なお、国道１９号側の出入口は右折禁止としますので、安曇野方面（北）へは北側出入口をご利用ください。
　また、ターミナル東側の市道は、住民の生活道路ですので、通行しないでください。